

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	フェリス	事業所番号	3110101031
住 所	鳥取市南安長一丁目1番29号	管理者名	岡村 恵美
電話番号	0 8 5 7 - 5 0 - 1 9 5 8	対象年度	令和4年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：鳥取市南安長一丁目1番29号          実施日程：1月19日～メニューは継続中          実施した生産活動：SNSキャンペーンの参加、新メニューの開発・販売          利用者数：8名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい：地域の企業と連携し多くの方へ店舗のPRのきっかけとなることはもちろん、キャンペーンのための新商品の開発、調理、販売することでスキルが身につくと考えた。          地域にとってのメリット：地域のいいところが著名人を介して広く知られるきっかけとなる。新商品が食べられること。キャンペーン商品が当選。          対象者にとってのメリット：宣伝効果が高く来店客が増え売上がアップする。また、新商品を開発することで、調理の技術や販売のスキルが向上する。</p>	<p>実際に武尊選手から「美味すぎる。東京にも出してほしい」というコメントをいただいた。</p> 
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果：キャンペーン参加地域企業12社 格闘家の武尊が来店しSNSで発信。武尊へオリジナル商品を試食してもらい、商品化が決定。来店後も公認商品として販売。          得られた成果：当店舗のSNSいいねが通常平均80件→キャンペーンのSNS260件リーチ数も5倍に。新商品販売数60食 2月売上高昨年対比150%          商品開発した商品が認知され、多くの販売ができたことで自信とスキルにつながった。          課題点：来店が増えたことでバタバタとし、少し混乱へ繋がってしまった。</p>	<p>記念撮影も行い、思い出となるのと共に、お店・施設の宣伝として役立つことができた。</p>

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>■連携した結果に対する意見または評価</p> <p>今回の企画の為考案されたオリジナル商品は、読者の反応が想像以上に高く、SNSなどの新規フォロワーの増加につながった。</p> <p>■今後の連携強化に向けた課題</p> <p>企画開始までの準備期間が短く、ご無理をお願いする場面があったため、今後は期間に余裕を持ったうえで実施する。</p>			
連携先企業名	株式会社とっとりずむ	担当者名	酒本 勇太

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	フェリース
住所	鳥取市南安長一丁目1番29号
電話番号	0857-50-1958

事業所番号	3110101031
管理者名	岡村 恵美
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上	55 点	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		○
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

(II) 生産活動	
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	40 点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上	
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上	
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	

(III) 多様な働き方（※）	
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
②利用者を職員として登用する制度	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
④フレックスタイム制に係る労働条件	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑤短時間勤務に係る労働条件	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑥時差出勤制度に係る労働条件	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
小計（注1）	8

(IV) 支援力向上（※）	
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	
参加した職員が1人以上半数未満であった	○
参加した職員が半数以上であった	
②研修、学会等又は学会誌等において発表	
1回の場合	○
2回以上の場合	
③視察・実習の実施又は受け入れ	
いずれか一方のみの取組を行っている	○
いずれの取組も行っている	
④販路拡大の商談会等への参加	
1回の場合	○
2回以上の場合	
⑤職員の人事評価制度	
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○
⑥ピアサポーターの配置	
ピアサポーターを職員として配置している	○
⑦第三者評価	
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	○
小計（注2）	

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動	
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○
1事例以上ある場合:10点	10 点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	55
生産活動	5点	20点	25点	40点	40点	40点	40点	40点	40
多様な働き方	0点	15点	25点	35点	35点	35点	35点	35点	35
支援力向上	0点	15点	25点	35点	35点	35点	35点	35点	15
地域連携活動	0点	10点	10点	10点	10点	10点	10点	10点	10

合計	155	点	/ 200点
----	-----	---	--------

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	11,209	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,156	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々年度（H30年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,646,325	円	利用者に支払った資金総額	12,646,325	円	収支	0	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---	---

前年度（R元年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,567,031	円	利用者に支払った資金総額	11,567,031	円	収支	0	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（4年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 ● 名

※取得を進めた免許等 ○○○

制度の活用内容 ○○○

② 利用者を職員として登録する制度

◎職員として登録した人数 ● 名

◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※登録した日 ●年 ●月 ●日

勤務形態 ○○○

就業時間 ●時 ●分～●時 ●分

職務内容 ○○○

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 ● 名

※実施した期間 ●月 ●日～●月 ●日

就業時間（在宅勤務） ●時 ●分～●時 ●分

職務内容 ○○○

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 ● 名

※実施した期間 ●月 ●日～●月 ●日

就業時間（コアタイム） ●時 ●分～●時 ●分

職務内容 ○○○

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 1 名

※実施した期間 12月22日～3月31日

就業時間（短時間） 9時00分～13時00分

職務内容 接客

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 ● 名

※実施した期間 ●月 ●日～●月 ●日

就業時間（早出の場合） ●時 ●分～●時 ●分

就業時間（遅出の場合） ●時 ●分～●時 ●分

職務内容 ○○○

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 2 名

◎計画的付与制度を活用した人数 ● 名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間 2月20日～2月20日

取得日数・時間 1日 3時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 1 名

※取得した内容 コロナ療養のため

取得した期間 7月21日～8月7日

就業時間 12時00分～17時00分

職務内容 接客

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

◎研修実施回数 外部 2回 / 内部 1回

対象職員数 4 人

うち研修受講者数 4 人

※研修名 食品保持のための微生物制御技術講習会

研修講師 産業技術センター 中野陽

実施日・受講者数 5月19日 1人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 ● 回

※研修、学会等名 ○○○

実施日 ●月 ●日

※学会誌等名 ○○○

掲載日 ●月 ●日

発表テーマ ○○○

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

◎他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 ○○○

実施日 / 参加者数 ●月 ●日 ●人

※他の事業所名 ○○○

実施日 / 参加者数 ●月 ●日 ●人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数 ● 回

※商談会等名 ○○○

主催者名 ○○○

日時 ●月 ●日

内容 ○○○

⑤ 職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

◎当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 ●年 ●月 ●日

人事評価制度の対象職員数 ● 名

うち昇給・昇格を行った者 ● 名

当該人事評価制度の周知方法 ○○○

⑥ ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※配置期間 ●月 ●日～●月 ●日

就業時間

職務内容 ○○○

⑦ 第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 ●月 ●日

第三者評価機関 ○○○

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証を受けている

※認証を受けた日 ●月 ●日

規格等の内容 ○○○

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。  
必要に応じて行を増やす等、